

賛助会員功労賞

日本色彩学会賛助会員功労賞を受賞して — 色覚多様性に対応した社会の実現に向けて —

On receiving the Award from the Color Science Association of Japan
-Toward the realization of society with color vision diversity-

DIC カラーデザイン株式会社 企画営業本部 カラーストラテジーグループ
Color Strategy Group Planning & Sales Dept. DIC Color Design, Inc.

この度は日本色彩学会賛助会員功労賞を頂戴し、誠にありがとうございます。歴史ある本学会の荣誉ある賞を賜り、大変光栄に存じます。これまでご指導いただきました先生方、関係者の皆様へ深く感謝申し上げます。

DIC カラーデザインは、DIC の子会社として2000年に設立し今年で24年目を迎えます。日本色彩学会には創業当初から賛助会員として関わらせていただき、全国大会での企業展示や研究会活動などにも参加しております。今回の日本色彩学会第55回全国大会で開催されたパネルディスカッション「色覚多様性をめぐるポリログ」は、これからの社会に向けて企業としてどのような働きかけをしていくべきか、改めて考えさせられる機会となりました。

DIC グループは、ブランドスローガン“Color & Comfort”を掲げ、カラーユニバーサルデザインの研究・開発に取り組んでいます。2007年より活動を始め、東京大学監修のもと日本塗料工業会、石川県工業試験場、カラーユニバーサルデザイン機構と「カラーユニバーサルデザイン推奨配色セット」を開発しました。使用方法をまとめたガイドブックも発行し、普及・啓発活動を行っています。色再現領域は色材ごとに異なることから印刷用、塗装用、画面用の用途ごとに色彩値を設定した点で実用性が認められ、現在では、自治体の色彩ガイドラインや鉄道の路線案内図、公共施設の案内サインなど、多岐に渡りご利用いただいています。

2011年からは、東京大学や建築家の隈研吾氏らと景観調和とロービジョンの方の視認性の両立を目指した「視覚障がい者用誘導ブロック」の開発に取り組みました。長期の実証実験を重ね、モダンな景観に合う「クールイエロー」と温もりある景観に合う「ウォームイエロー」の2色を提案。誘導ブロックには、コンクリート、セラミック、アクリル樹脂などさまざまな材質や製法があり、路面の状況などによって使い分けられています。これらさまざまなタイプの誘導ブロックを製造しているメーカー各社の協力により2018年に製品化が実現し、建築物や駅などを中心にさまざまな場所で設置されています。

Lucida
ルシダ



視覚障がい者用誘導ブロック「ルシダ®」

2015～2017年には、産学連携の共同研究として千葉大学、DIC 総合研究所、DIC カラーデザインで「包装印刷の注意表記等に用いられる特色赤色インキの見分けに関する研究」「高齢者の可読性を対象とした印刷物の配色に関する研究」に取り組み、国際色彩学会 AIC2015 や国際色覚学会 ICVS2015 など国内外の学会で発表しました。

その他、2018年の「JIS 安全色 (JIS Z 9103)」改正や、2019年に内閣府から発表された「大雨の警戒レベルを分かりやすく伝えるための5色配色」など、公共の安全性に関する色の制定にも参画しています。

今回の受賞を励みに、今後も色覚多様性に対応した暮らしやすい社会の実現に向けて、尽力していければと考えております。重ねて、この度の受賞に心より御礼申し上げます。



「カラーユニバーサルデザイン推奨配色セット ガイドブック」